

## とよあけ どのよう塾

## 取組の効果

平成28年度から年間を通して現在の形で実施しているが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で開始を3か月延期し7月から開催をした。開催するにあたって、生徒が安心して学習に参加できるよう、入室前の検温実施や手指消毒、換気の徹底やマスク配布を行った。併せて講師へフェイスシールドを配布し、マスクでは発音など口の動きが見えなくなってしまうため、特に英語の授業で活用いただいている。また、新型コロナウイルス感染症に伴う中止連絡などの緊急連絡が一斉に配信できるよう、今年度よりメール配信システムを導入している。

**背景・ねらい** | 基礎的な学力の向上を図るため、勉強する意欲はあるが塾などへ通っていない生徒を対象に土曜日に補充学習を行う。

**対象校・対象者** | 豊明市公立中学校に通う生徒（塾などに通っていない生徒に限る）

**実施教科** | 数学、英語

**実施場所** | 豊明市役所、南部公民館

**実施の形態** | 一斉授業の形式で数学・英語の授業を学年別に行う。ALTや複数の指導員、学生ボランティアを配置し、分からないことはすぐに質問できる環境を作っている。

**実施日・回数** | 月2回土曜日の午後 年間17回（冬季以外）【1年】午後1時～3時 【2・3年】午後3時～5時  
（冬季11～1月）【1年】午後1時～2時30分 【2・3年】午後2時30分～4時

**登録人数** | 82名（1年生：23名、2年生：17名、3年生：14名） ※R2.12現在

**参加人数（平均）** | 38名

コーディネーター等の取組の様子

指導員が学生ボランティアとの連絡調整を図るだけでなく、生徒支援の方法についてアドバイスをするなど、ボランティアの指導力向上を図っている。また、欠席した生徒には学習進度表を配付し、家庭学習ができるようにしている。